

サンエムパッケージ 株式会社

所在地： 島田市 創業： 1966年 資本金： 1,200万円 従業員数： 155人(男性 80名、女性 75名) 業種： 不織布加工業(医療用マスク、ナースキャップ等の製造)

◆社員が安心して働けることが究極の生産性向上につながり、医療用マスク製造で圧倒的国内シェアを獲得。

・製造開始当初は国内でほとんど使われなかったが、社員が安心して働ける職場づくりを進め品質管理のパフォーマンスを向上させたことにより信頼を得て、国内で圧倒的なシェアを獲得。



(きっかけ) 取組前

開発当初の紙マスクは国内市場に受け入れられず、品質の向上、安定化が求められた

- ✓ 細菌捕獲率が高く、呼吸抵抗が少ない不織布(※)が開発され、社運を賭けて医療用マスクの製造に着手。
- ✓ 開発当初、布マスクが一般的だった国内市場では紙マスクがほとんど受け入れられなかった。特に、医療用のマスクは高い安全性が求められ、徹底した品質管理と安定化が不可欠であった。
- ✓ 社員のパフォーマンスを上げ、生産性の向上を図るためには社員からの信頼感の醸成と満足度のアップが欠かせなかった。

※繊維を合成樹脂その他の接着剤で接合し布状にしたもので、織らない布と呼ばれている。

取組後(効果)

社員の満足度が上がり生産性が向上することにより品質管理が徹底された

- ✓ 年間に生産される約1億枚に及ぶ手術用マスクのうち、世界中から返ってくるクレームは毎年約10件程度と他社製品に比べてもクレーム件数は半数以下。
- ✓ 社員が製品に誇りを持つことができるようになり、いい加減な製品を作れないという緊張感を持ち続ける意識改革につながった。
- ✓ 女性の育児休業取得率100%、年次有給休暇の平均取得日数が3年前と比較し40%増加(平成29年度実績13.5日)
- ✓ 平成30年8月くるみん認定取得。

取組内容や仕組み

社員のパフォーマンスを上げるため様々な改革に着手

- ✓ 保育園の入園状況や社内状況などを毎月1回の面談又は資料送付により互いに共有。短時間勤務や有給休暇の取得希望を事前に把握するなど、育児休業からの復職しやすい環境を整備。
- ✓ 業績に応じて、社員と会社との信頼関係構築に向けた営業利益還元を行った。
- ✓ 製造ラインで有給休暇が取りにくかったため、オフラインを作り、休みやすくするとともに、休みを取った社員の代わりにラインに入ることもできるようになった。

世界初の超音波溶着加工の導入に加え、ベテランと新人の技術格差を解消

- ✓ 大量生産と品質の安定を両立させるため、超音波溶着加工を世界に先駆けて導入。
- ✓ 組織が拡大するにつれて、ベテランと新人との技術格差が目立つようになり、技術者全体のレベルの均一化を図るため、マニュアルを作成し、新人教育に力を入れた。